

令和6年7月24日総合計画審議会専門部会B-1

参加者：木原委員 櫻田委員 高橋（圭）委員 山田委員

欠席者：須崎委員

ファシリ：岩野さん 板書：村上

①徹底した情報共有と町民参加の推進

《質問》

委員

芽室町の高齢者の割合はどの程度か？

横山広報広聴係長

高齢者を65歳以上と定義すると、人口17,835人に対し約30%。

委員

LINEアカウント便利で使い勝手もよく、重宝している。一方で、若者のLINE離れが進んで、最近はインスタグラムのDMに移行している現状がある。LINEの次の情報ツールは何か考えているか？

有澤政策推進課長

インスタまでの展開はまだ考えていない。LINEを充実させようという段階

横山広報広聴係長

公式SNSということでインスタグラムもやっているが、Facebookとインスタグラムでは利用者の年齢層に違いがある。各SNSの特性を考慮しLINEも組み合わせながら、発信内容を考えている。

《評価》

委員

妥当 デジタル技術を活用した情報発信は、時代の求めに応じたものであるため。アナログも必要だと思うが、デジタルも必要。

委員

妥当 成果指標の数値は伸びていないが、LINEの充実や、MMMのイベントなどを色々やっていて、情報発信をしており、情報発信が充実していたと思う。

委員

妥当 上美生小学校の真横にクマが出た。上美生地域には夜になると昆虫採集に来る人がいるが、おそらく町外者でクマの情報をしらずに上美生市街地を歩いていた。LINE アカウントは他市町村の人は入っていない。町外者に伝える方法はないだろうか。

有澤政策推進課長

広域への情報発信という意味では伝えていない。各自治体でそれぞれのツールを使って発信している。帯広市近隣の1市3町で情報発信をしていくという話もあるので、ご意見として承りたい。

委員

迷った（C か D） 施策の達成状況で「成果は変わらなかった」が、前進したというところが気になった。成果指標①説明責任が果たされていると思う割合は目標 85%に対して 2023 年度実績 76%と低く、成果指標②情報発信方法が充実していると思う割合は目標 85%以上に対して 2023 年度実績 87%と高く、①と②で開きがある。努力をしていると思うが、その点で迷った。

有澤政策推進課長

成果は変わらなかつたが C 前進したという点について。成果指標②の目標は死守しているというところでは目標は達成していると考えた。また、LINE の登録数が増えていることや、対面の機会が増えてめむろ未来ミーティングなどで町民参加する人も増えているということで C 前進したと評価した。

委員

妥当でも問題ない。迷ったということを含みおきいただければと思う。

《今後の取組に対する意見》

委員

ペーパーレス化、デジタル化も避けて通れない。アナログ的な手法残してほしいという声もある。デジタル化で不利益を被る人にたいしてのフォローは？

横山広報広聴係長

例えば広報誌は電子版でも見られるが、紙で見たいという声もあるので紙も残している。新たにアナログで何かやるということは考えていないが、デジタルも進めながらアナログも残していくということは考えている。

委員

(団体での活動で) 意識啓発をする時に QR コードから動画への誘導はやっているが、なかなかそうはいかない。紙で見たいという声もある。紙であれば一覧的にみられるが、電子媒体は一部しか見られない。一長一短。デジタル化を進めていかなければ世界から遅れてしまうが、書面も残さないといけない。

委員

先ほど高齢者割合を質問したが、やはりそういう人(高齢者)が困る方は多いのではないか。自分自身も、広報誌で大事な記事は切り取って持ち歩いている。紙で見られる便利さをしっている。デジタル化が必要なのは分かる。アナログ・デジタル両面で、置き去りにされないような進め方をしてもらいたい。

委員

2023 年度決算の 22,819 千円の中には、(アナログである) 印刷費もかかっているか?

横山広報広聴係長

印刷製本費が約半分程度。

委員

職場に紙媒体があったら見ようとするが、あえてスマホで見ようとは思わない。

委員

私は活字世代で生きているのでしつこりくるが、若い人は新聞もデジタル版で読んでいる。この審議会に来る人が若い世代になったら、(出る意見も) 変わるのかもしれない。

②有効な土地利用の推進

«質問»

委員

芽室の町はきれいだと思う。成果指標②が 2023 年度大きく後退しているのは何が問題なのか。

佐藤都市経営課長

住民意識調査は 2000 人を抽出して実施しており、対象者も毎年違い、なぜ下がっているのか原因を分析できない状況。数字が下がった根拠は難しい。住民意識調査は様々な分野の質問があり、回答者にとっても最後まで回答していただくのは労力がいる。

委員

きれいなまちというのは実感しているのでお伝えしておく。

委員

- ・事務事業全体の振り返りの工業系土地利用の拡大は、新しい工業団地のことか？
- ・グリーンツーリズムとは何か？
- ・施策の事業費の決算額が増えているのはなぜか？

佐藤都市経営課長

- ・工業系土地利用については、帯広市と芽室町の間のところを、国や道の協議を終えた中で事務を進めているが、まだ協議中。地権者が中心になってやっていただくということになっている。新たな工業団地を作っていくということでは進めていくがまだ青写真も出ていないし、事業費も出ていない。
- ・グリーンツーリズムは、農村部では今まで規制で許可が下りなかった、6次化のレストランや民泊など、農村地帯で畑作以外のことをやって都市の人が来られるような施設を作れるようになる計画を策定した。

佐藤都市経営課長補佐

- ・決算額は約 800 万円増えている。増額の要因は、地籍のシステム更新、都市計画のシステム、施設老朽化による修繕費の増額など。また目新しさで言うと、学校跡地の利用について地域の方との協議を北海道大学の先生に入っていたという取り組みもあった。

委員

指標①市街化区域内の住宅戸数は、固定資産税を賦課している住宅ということか？空き家はどの程度あるか？人口は減っているのに家が増えているのか？

佐藤都市経営課長

住宅を壊す補助制度があり、回っている状況にはなっている。帯広、音更と比べても土地代が安く、子育て支援に力を入れているということもあり、建て替えが進んでいる。空き家については令和 5 年度に調査したが、純然たる空き家は 40 戸程度。

委員

世帯数が増えているが世帯員が減っているということか。空き家が増えてどんどん新しい家が建っているのかと想像したが、芽室町では中古物件あってもすぐ買い手がついているので、回っているということが分かった。

委員

工業団地について。以前専門部会で芽室町はドライバーの中継点で場所的に良いと聞いていたので、工業団地というのは現実味がある話だと思っている。市街化調整区域というのは北海道が設定しているのか？

佐藤都市経営課長

市町村と協議して北海道が決めている。グリーンツーリズムについては、市街化調整区域を解除するのではなく、ルールをもって新たに作れるようにするというもの。何でも建てられるということにはならない。市街化調整区域は農家や林業などで生計を立てている人の建物以外は建てられないルールだったが、今後は農家レストランや民泊ができるようになるという計画である。

佐藤都市経営課長補佐

あくまでも建てるのは農家さん。今までではレストランなどもできなかつたが、できるようにするという計画である。

委員

計画を策定し、実績は出ているのか？

佐藤都市経営課長補佐

相談実績は2件。

《評価》

委員

妥当 成果指標①はクリアしている。成果指標②は下がっているがアンケートの誤差もあると思う。芽室町は歩いて行ける距離に、機能が揃っている。一方で札内は発展しているが、何が違うのか。札内と比べると活気がない。地理的条件もあるが、芽室も札内や木野市街みたいにならないか。

佐藤都市経営課長

札内や木野は帯広市に隣接する国道を中心としている地区。芽室町は帯広市と距離をとつて市街地を作っている。帯広市との境界を住宅地でつなげるのではなく、働く場所を作ろうということで工業団地をつくった。コンパクトな都市計画をもっているということでおほめられたこともある。

委員

妥当 グリーンツーリズムや工業団地が進んでいる、また住宅着工数維持しているのはすごいと思う。グリーンツーリズムや工業団地は成果指標にはつながらないと思うが、前向きな案件である。

佐藤都市経営課長

(成果指標へのつながりという点では) グリーンツーリズムが進んできた時に、町の住民が農村部を訪ねてどう感じるかということが成果指標につながっていくといいと思う。

委員

妥当 グリーンツーリズム策定の話を聞き、B よりの C という気持ち。入浴施設さえあれば完璧だと個人的には思う。

委員

妥当 グリーンツーリズムは、早く実現してもらいたい。大いに期待している。

《今後の取り組みに対する意見》

委員

町有地、普通財産の処分。公営住宅の空き家も目立っている。

佐藤都市経営課長

方向性はあるが、公営住宅には入居者がおり、高齢者で今から引っ越すのが難しい人もいる。1戸だけ入っている住宅などもある。移転した後に壊して住宅地への分譲というのが方向性としてはあるが、進み具合ということでいうと、どんどん進むものではない。

委員

借上住宅はやっているのか。

佐藤都市経営課長

土地まで買って採算性をとるのは難しい。周知はしてきているが、なかなか手を挙げてもらえない。思惑通りにはいかない。

委員

町内中心部に人を呼びめるようにしていただけたら。

委員

前向きな案件を、柔軟に進めてほしい。

委員

期待できると思っている。

委員

空き地や未利用地をいかに有効にいかしていけるか。子育てをしている若い世帯を中心に集まっていったらしいなど。若い方が中心に集まってこられるようなやり方を考えていただけたら。

佐藤都市経営課長

まちなか再生について3課で取り組んでいる。

有澤政策推進課長

まちなか再生ビジョンを策定し、若い方が新たな取組をして商店街とつながって魅力あるまちづくりをしている。ユナイトなどの取組など、支援を継続していきたい。

佐藤都市経営課長補佐

未利用地の方針はもっている。役場として使わない部分は売り払いとして処分し、人口増加を促していく方針を持っている。教員住宅を売却していくプランを持っている。

佐藤都市経営課長

なるべく早く打っていきたいということで進めている。

③快適な住環境の整備

《質問》

委員

空き家対策がどの程度進んでいるか。

⇒回答済み

佐藤都市経営課長

空き家利活用、芽室は利活用よりは、古い朽ちた住宅があつてよいのかという施策。特定空家を除却するような補助制度を今年からもっている。あくまでもよい住環境を整えるという考え方。使える建物は使っていこうという利活用については、魅力創造課が担当で、空き

店舗とやれる人をつないでいく。

委員

公園のトイレがくさいというホットボイスがあったが、私も使っていて思う。良くなる見通しはあるか

林道路公園管理係長

再編計画を策定している。人口構成やニーズをふまえて公園機能の再編をはかっていく。再整備構想も作って対応を行っていく。お時間をいただけたら。

委員

トイレがよくなればもっと魅力的になる

《評価》 妥当 4名

委員

妥当 成果指標が基準値から上昇しており妥当。

委員

妥当 同上。

委員

妥当 数値上昇傾向。公園に行く機会が増えている

委員

妥当 ②より①が多いのは気になるが、これだけの数字を出しているのは、かなり頑張っていると思う。

《今後の取り組みに対する意見》

委員

斎場と霊園の管理。合葬墓検討とあるが、広報誌で令和8年度に合葬墓を作ると書かれていた気がしたが、読み違いだったか？

佐藤都市経営課長

第5期後期実施計画のスタート時点ではまだ検討する方向だった。

久保田生活環境係長

アンケート調査の結果、合同納骨塚の要望が増えている。高齢化や核家族化という状況もあり、宗教団体でも賛同いただける割合が増えた。そういうものを整備するのが妥当として令和8年度供用開始に向けて準備を進めている

委員

何柱に入るか？

久保田生活環境係長

これから計画する。導入している帯広市、音更、池田、陸別などを視察し、話を聞いて、町としてふさわしい数を決めていく予定。

委員

南のパークゴルフ場のところにできるのか。

久保田生活環境係長

おっしゃるとおり。

委員

公衆浴場について。事業者への支援を継続するとあるが、一事業者に補助金を投入するということか。

佐藤都市経営課長

温水プールの中に温浴施設のことでのあれば認可をとった公衆浴場である。公衆浴場には過去も助成してきており、年間のアッパーを決めて燃料費や検査料等を町が助成している。

委員

公衆浴場と温泉はちがうのか？温泉を公衆浴場化する可能性はあるのか。

佐藤都市経営課長

鳳の舞も公衆浴場だった。

委員

維持費がかかるということか。

齋藤環境土木課参事

公衆浴場を確保しなければならないという法律がある。芽室町としても確保するために補助制度を構築して補助をおこなってきた。公衆浴場を確保したいということで進めてきた中で、温水プールの温浴施設が公衆浴場として許可されたので助成していく。

佐藤都市経営課長

あくまでも公衆浴場で、スーパー銭湯みたいな、サウナとか、そういう施設ではない。

委員

新得駅前に町営の施設があるが、ああいうのは難しいのか。入浴施設さえあれば完璧だと個人的には思う。

佐藤都市経営課長

町の考え方だと思う。やるとなればやってもいいと思うが。

委員

決算の2億4千万円の使い道は。

佐藤都市経営課長

都市経営課で言うと、公営住宅の維持管理費や借上公営住宅94戸の借上料を払っていく必要がある。工事費でいうと、公共サイン表示の整備や維持管理。環境土木でいうと公園は約1億円で6割ぐらいが維持管理に係る委託費。会計年度任用職員の雇用にかかる人件費などが多くなっている。

委員

公園の維持はお金がかかるということか

林道路公園管理係長

おっしゃるとおり。

齋藤都市経営課参事

公共サービスパートナー制度で地域に管理してもらっているが、地域で管理できないところもあり直営も増えてきている。芝があると機械を使うことになり、お金もかかる。

委員

引き続きよろしくお願ひしたい。

委員

公園のトイレについて。和式のニーズはほぼないと思うが、芽室町内には残っている。洋式に変える方向性はあるのか？洋式化を早めに検討してほしい。

林道路公園管理係長

計画策定の中で、アンケートや意見聴取で出てくると思う。令和6～7年度で計画を立てる。

委員

おまつりでは、洋式トイレに人は並んでいても、和式は空いていることがある。

委員

自由が丘温泉や丸美が丘温泉に行くが、芽室町は温泉が出るのに（施設が）ないのは惜しい。観光誘致の面からも惜しいと思う。ところで、公住はエアコンついてるか？

佐藤都市経営課長

エアコンは入居者がつけるので、公費ではつけていない。

委員

やまなみの運営しているが、エアコンは公共施設には必要だと思う。斎場は焼き場の待合室にはあるが、収骨のところにはない。人道的に必要なところはついていた方がいいと思う。

齋藤都市経営課参事

ご意見として承る。

委員

公園のトイレを改善してほしい。

温泉など目玉になるようなものがあると魅力になると思うので検討してほしい。

佐藤都市経営課長

まちなかで温泉を掘り当てるのは難しいと思う。鳳の舞も深いため沸かさないといけない。まちなかで温泉というのは相当掘らないといけない。